



# 34人34色

日本体育大学附属高等支援学校 保護者向け

第1学年通信

第4号

2019年6月28日

文貴 安田

## 体験を通してチームワークづくり

「聞いたことは忘れる、見たことは覚える、やったことはわかる」とよく言われます。

この言葉は、体験活動の大切さ、また実践できる力を養うことの大切さをよく言い表していると思います。体験にはいろいろなものがあります。原体験、自然体験、社会体験、奉仕活動体験等にわけられることもあります。

学校生活の毎日も、新たな体験活動があります。学習体験もその一つです。昼休みに友だちと運動すること、給食の準備をして仲良く食べること、掃除の時間に教室や学校のなかをきれいにすること。まさに、毎日が体験活動であり、そのなかで子どもたちは人間として必要なことを学んで成長しています。学んだことを知識として蓄えることが目的ではありません。今、求められている力は、学んだことをもとに、自分で考え、創造し、実践していく力です。実践の段階では試行錯誤を繰り返し、失敗することも多いでしょう。逆に失敗の数だけまた成長していくのかもしれない。

さまざまな体験のなかで、人とのかかわりを大切に、これからの学校生活に生かし成長につなげていきたいと思います。

## フィールド学習に出かけました ～東藻琴芝桜公園～

5月31日（金）に自立学習の一環としてフィールド学習で東藻琴芝桜公園に出かけました。このフィールド学習では、①校外学習を通して、仲間との交流を深める。②集団を意識しながら活動する。③花の観察を通して、網走の自然に親しむことを目的に実施しました。この日は好天に恵まれ、芝桜公園内の散策や足湯などで楽しいひと時を過ごしました。

\*7月5日（金）には、小清水原生花園に出かけます。



生徒玄関前に集合、整列。  
人員点呼、諸注意がありました。



1年1組



1年3組



1年2組

東藻琴芝桜公園



足湯

## 火事だ 落ち着いて避難!

### 第1回避難訓練終わる

6月10日(月)に、今年度第1回避難訓練が行われました。今回は、B棟1階調理室から出火、各教室から学級担任の先生の誘導で、体育館非常口から生徒玄関前に避難しました。



避難終了後、消防署の担当者、校長先生から講評をいただきました。

この訓練を通して、火災発生時に「落ち着いて、早く避難できる態度や方法をしっかり学ぶことができました。第2回避難訓練は9月に行われる予定です。



## 心が通じ合った

# 宿泊研修 無事終わる

6月13日～14日の宿泊研修では、帯広の森研修センターを拠点に新得町の十勝川でラフティング、足寄町の動物化石博物館でミニ発掘など、みんなで力を合わせて、大きな事故もなく、大きく体調をくずした人もなく、無事に終えることができました。

この研修中は、だれも仲間はずれにしたり、友だち間のトラブルがなかったこと。それぞれの係の人もしっかり責任を果たし、班長は点呼のたびに声を出して頑張ってくれたことなどうれしかったことがいっぱいありました。小さなミスはありましたが、それらはこれからの学校・学級生活の中で、学校のため、クラスのために頑張っていく中で、そうした子ども自身も持っているワガママや子どもっぽさとたたかいながら、もうひと回りたくましい大人へと近づいてくれることを期待しています。

## 楽しかった宿泊研修



出発式 副校長先生の挨拶



ラフティングの着替え中です



ラフティングで十勝川をくだりました。



交流のつどい トランプで交流が  
ふかまりました。



足寄動物化石博物館にて「ミニ発  
掘」体験に挑戦しました。

○すごく楽しかった。いろいろ  
仲間と協力し合えたので  
良い宿泊研修になりました。  
○みんなと楽しく過ごせた  
2日間だったと思います。  
○ミニ発掘体験するとき  
ワクワクしながら楽しか  
かったです。ラフティングの流  
されるのが楽しかったです。  
～生徒アンケートより～



1年1組



1年2組



1年3組

## 生徒会活動が動き出す

生徒会テーマ「3年目の本気」に決定！！

6月17日（月）に前期生徒総会が行われました。本校では昨年9月に、生徒会役員選挙があり、選出された生徒会役員を中心に準備をはじめ、各専門委員会で今年度の前期活動計画が話し合われ、その内容について、6月3日（月）に各クラスで各委員会の活動について審議され、生徒会活動に対する意見・要望などがまとめられました。6月10日（月）は、各委員会で具体案について協議が行われました。



総会では、生徒会執行部からの前期目標、生徒会スローガン、活動方針などの提案があり、全生徒の承認がありました。その後、代議、生活、保健・体育、図書・文化の各委員会より、前期活動計画が提案され、全会一致で承認されました。最後に、今年度初開催の学校祭についての提案があり、「学校祭の呼び名」や「学校祭テーマ」など学校祭に向けた取り組みを進めていくことが決定されました。これからは、生徒



会を中心に、自分たちの力で、学校を動かしていこうという意気込みが感じられました。

## 7月の行事予定

- 5日（金）フィールド学習（小清水原生花園）
- 8日（月）薬物乱用防止教室
- 26日（金）全校集会 大掃除
- 27日（土）参観日 閉舎日
- 28日（日）夏季休業（～8/21）

夏休みまで3週間と  
なりました。前号でもご案内しましたが、  
7月27日（土）に授業参観日を開催いた  
します。参観参観の教科が変更になりまし  
たのでお知らせいたします。

- 1校時 「英語」
- 2校時 「特別活動」
- 11:20～12:00 学級懇談会を予定して  
います。

\*保護者の皆様のお越しをお待ちしてい  
ます。どうぞよろしくお願いたします。

**お知らせ**

## 第57回北海道障がい者スポーツ大会

# 陸上競技・フットベースボール競技で大活躍！

6月23日（日）網走市を会場に第57回北海道障がい者スポーツ大会の陸上競技（網走市営陸上競技場）・フットベースボール競技（呼人トレーニングフィールド）が行われました。本校からは、陸上競技部を中心に卓球部・水泳部の生徒が陸上競技に参加。また、卓球部・Nスポーツ部を中心に陸上競技部・水泳部の生徒でフットベースボール競技に参加しました。この大会に向けて、6月5日（水）から前日の22日（土）まで4回の練習を行いました。

当日は、心配された天候にも恵まれ、陸上競技では50m・100m・200m・400m・800m・1500m・走幅跳・走高跳・ソフトボール投・ジャバリックスローの種目に48名が参加、入賞めざして練習の成果を発揮していました。また、フットベースボール競技には、日体大附属卓球部他・日体大附属Nスポーツの2チームが参加。好プレー続出に盛り上がりました。

会場まで応援に駆けつけてくださいました保護者・ご家族の皆様ありがとうございました。



### 【陸上競技】

#### ジャバリックスロー

横山 陸翔	37m81
鴻巣 勇人	25m11
大和 大輝	24m64
坂口明悠夢	21m98

#### 100m

泉 仁	12 秒 16
片岡 勇翔	12" 51
井上 蒼汰	12" 74
鈴木 奏	12" 79
木村 寛太	14" 81

#### ソフトボール投

湯佐 颯斗	66m78
大下 颯	60m24
松原 元	41m40

#### 200m

川名 柊伍	25 秒 09
-------	---------

#### 800m

松岡 碧生	2 分 29 秒 00
米澤 翼	2' 33 秒 56

#### 走幅跳び

島田 哲	4m55
本間 嵩基	3m50
矢野 優斗	2m64

#### 1500m

相原 佑岳	4 分 54 秒 42
柴田 暖	5' 50" 64
佐々木 剛	*けがのため欠場

#### 走高跳び

庄子 恭介	1m30
-------	------



### 【フットベースボール】

優勝	日体大附属卓球部他
	長瀬 周 森谷 夢叶
	石森 庄馬 小川 龍
	駒谷 清矢
	*紙中 琉輝 欠場
準優勝	日体大附属Nスポーツ
	高橋 翔太 中村 慶樹
	三浦 祐也 久芳 綾人
	砂糖 初樹 佐野未知流

※大会結果は、1学年関係分です。